

The Japan Observatory at Milano Unica 2026SS

日本から過去最大 55 社が出展

「第 40 回ミラノウニカ (MU)」が 2025 年 2 月 4 日から 3 日間、イタリアの Rho Fieramilano で開催されます。JOB には 47 社、JOB Next by JETRO に 8 社と、合計 55 社 (展開面積 980 平方メートル) が出展します。過去最大規模の出展です。

JOB 初出展企業を紹介します。



●JAPAN BLUE CO., LTD./セルビッチデニムを

初出展のジャパンプルーは、高品質なセルビッチデニムの生産が強みです。今回出品する「13.5oz America Cotton Selvage Denim」は、紡績・染色・製織・整理加工それぞれの職人の最高技術を集約したセルビッチデニムです。デニムらしいドライな風合いの米綿を使用し、ナチュラルなムラ形状で紡績しました。ピュアインディゴ 100%のロープ染色により、唯一無二の鮮やかなブルーが特徴です。低速で限界本数までしっかりと打込むことで、堅さとしなやかさを併せ持つ最高品質のセルビッチデニムになりました。

「13.5oz XX Model Selvage Denim」は、ビンテージデニムを徹底的に解析したリプロダクトシリーズ。「17oz Rought Slub Selvage Denim」は生産が難しいヘヴィでタフ、ゴツゴツした最高品質のセルビッチデニムです。

●KIRARI CO., LTD./全品番をストック

KIRARI はキュプラナイロン楊柳を出品します。緯糸にキュプラ強撚・無撚と交互に配列し、染色する際その収縮差を利用して楊柳風なランダムな凹凸感を表現しました。キュプラトリプルシアーは、強撚糸使いのシャリ感を持ちつつ、シワ加工プラスフィブリル加工を施しました。生地表面に繊細な起毛感のあるナチュラルな風合いの素材です。エアリースパンローンは、NaiaRenew のスパン糸を使用し、サラッとしたタッチにほどよい透け感と光沢感を保持しています。春夏シーズンに最適な旬の素材として提案します。

同社は化合繊・再生繊維・天然繊維と、幅広い素材を全品番全色ストックしており、小ロット・短納期での対応が可能です。「MU では現地だけではなく世界各国のバイヤーとの出会いも期待」して、初出展します。

●KONDO COTTON SPINNING CO., LTD/糸からの独自企画

近藤紡績所は、「日本製紡績の視点から日本のテキスタイルの良さを伝えたい」と初出展します。同社は原糸販売で繋がる日本各地の企業と独自のテキスタイル作りを行っています。徳島県の自社縫製工場ではガーメントまでの組み立ても可能で、原糸から製品を目指した企画でテキスタイル作りを展開しています。

今回は通常の紡績糸と異なる規格で作った企画糸「ARMONICOS YARN」を使用した生地を出品。優れた光沢とドレープ性、なめらかな肌触りがあります。同じ糸を使用したハリ感のある極薄裏毛も紹介し

ます。一見では裏毛と気づかない薄さです。また、日本の様々な染色も紹介。光沢にこだわった FOOD TEXTILE や草木染め TEXTILE、手作りの染め玉（すくも）など天然にこだわった藍師とのコラボ企画です。

●KUWAMURA CO., LTD./インディゴシリーズも

桑村繊維の「MUG WASHER series」は小さな洗い機で少量ずつ丁寧に揉み洗いし、小じわを多く入れました。凹凸感を出し、ドライタッチの中にも天然繊維の柔らかさのある風合いに仕上げた商品です。無地、ストライプ、チェックなど 20 品番を展開します。通常のナイロンよりも強度が強い CORDURA NYLON を使用した先染めシリーズが「CORDURA NYLON series」です。無地とチェック柄があります。

「INDIGO SELVEDGE series」はロープ染色で染め上げた糸を播州地方でも希少価値のあるシャトル織機で織りあげたインディゴシリーズです。糸に負荷をかけずゆっくり織り上げることにより綿本来の膨らみのある生地仕上げています。同社はカジュアルシャツからドレスシャツ、アウター向けと多岐にわたって独自商品を販売しています。



●KYOCERA DOCUMENT SOLUTIONS INC/「FOREARTH」を披露

京セラドキュメントソリューションズはこれまで、インクジェットヘッドを供給してきましたが、新たに、環境負荷低減を可能とするサステナブルなインクジェット捺染プリンター「FOREARTH」を開発し、テキスタイル事業への取り組みを開始しています。2025 年初めにはミラノに FOREARTH エクスぺリエンススタジオを開設し、ミラノでプリントが出来る体制を構築します。

「FOREARTH」は、水の使用量を限りなくゼロまで削減した生地印刷です。また、独自開発の顔料インクで柔らかな風合いと、高い堅牢性を両立しました。フルカラー印刷を綿・シルク・ポリエステル・ナイロン・混紡など多種多様な生地で実現できます。水資源に依存しない捺染のため、設置場所を選ばず、適地・適量生産により、物流コストや在庫の削減にも貢献します。

●OHARAYASENI CO., LTD./ファッション性と環境意識

小原屋繊維はオリジナル商品を在庫保有しています。サステナビリティに基づいた和紙素材の CURETEX®を使用した素材を今回出品します。吸水速乾性と蒸れにくくドライタッチな質感があり、備長炭染めを行うことで独特な墨色の表情を表現。CURETEX®と備長炭染めという自然由来の素材を使用し、ファッション性と環境への意識を共に満たしました。

経糸に綿の 80 番手、緯糸に綿麻の 60 番手の糸を使用し、高密度に織り上げた生地に、昔ながらの手作業で染色整理加工を施しました。天日で乾燥させることでドライかつ生地にシワ感を与えた商品です。経糸に 80/1 のスーピマコットン、緯糸に 80/1 のフレンチリネンと 2/100（毛番）のシルクを打ち込んだ高密度素材も提案します。シルクの落ち感、軽さ、上品な光沢とリネンの粗野感をマッチングさせ、反発感もあります。

●SPIBER INC./Brewed Protein™ fiber 提案

Spiber は特殊な技術を使用して生産された植物由来のプレミアムなタンパク質繊維、Brewed Protein™ fiber を出品します。Brewed Protein™ 繊維は、シルクのような光沢と繊細さ、カシミアに似たラグジュアリーで滑らかな感触、または高品質ウールのふくらみ感を表現できます。植物由来の微生物発酵プロセスを通して製造される成分で生産される、Brewed Protein™ ファイバーは、従来の素材と比較して環境負荷を大幅に軽減したアニマルフリーな新素材です。



「欧米市場は特にブランディングの観点からも重要なマーケットです。Brewed Protein™ファイバーの認知向上と製品理解を広める」ことを目的に、初出展します。

●SUNCORONA ODA CO., LTD./エレガントな生地訴求

サンコロナ小田が出品する「エアファブリックカレースパッタリング」は、カレースパッタリング加工を施し、空気のように軽く、流麗な風合いと透明感が特徴の超極薄オーガンザです。金属膜をナノレベルで積層させることで、風合い、重さをまったく変えることなく、光干渉による神秘的な多色表現を実現しました。

「グロッシーサテンオーガンザ」は、経糸に異形ブライト糸を使用し、見る角度によってウェットで艶やかな光沢感のあるサテン組織です。上品な艶感とソフトな風合いが特徴なのが「ソフトスパンオーガンザ」。経糸は極細ポリエステル糸、緯糸には細番手ポリエステルスパン糸を交織したナチュラルなオーガンザです。自社の分織加工機による糸を使用してエレガンスファッション・ドレス素材を取り扱っています。

**●FUJITA SENEN CO., LTD./職人技にこだわる**

藤田染苑は 80 年前に創業、京友禅の型染めから始め、それを下地に生産しています。特に天然藍プリントや植物染料プリントはオンリーワンの職人技術を駆使しています。

コットン素材の Camouflage pattern は、迷彩柄をアレンジした柄を天然藍プリントしました。天然藍をスクリーンプリントして酸化と還元を繰り返す加工です。シルクコットンの Border Indigo は、藍染の濃度の濃い色で染めました。シルクコットンのため、シルク特有のまとわりつきがありません。1 枚型のためスケージングの技術がないと白場が消えます。そこが技術です。和紙を使ったものには Japanese Paper saxophone blue があります。天然藍プリントの最も薄い濃度で加工しました。オーガニック認証とエコテックス認証クラス I を取得した和紙を使用しました。

●TAIYO NECKTIE CO., LTD./ネクタイ織を紹介

「西陣は世界有数のジャカード織の製織技術を持っている」というのは、タイヨウネクタイ。この技術を生かしたのがネクタイ織です。シルク 100%をメインとし、光と影の間で柔らかく変化する水が流れるような光沢と、肌にフィットする生地の質感が快適さとともにエレガントな印象を与えます。市場にあるネクタイ生地とは違う、和と洋のテイストのつまったジャカード織が特徴です。

また、コットン、ウール、再生ポリエステルなどのシルク複合も提案します。ネクタイ織特有の繊細さを残しながら、様々な用途（メンズジャケット、ワンピースなど）に使える生地を用意しました。国内初のオーガニックシルクブランド「CONSCIO™」を用いた生地も展開します。「CONSCIO™」は、GOTS 認証のオーガニックシルク原料を使用しています。

●TOMIYA TEXTILE CORPORATION／西陣の匠の技

とみや織物が今回出品する「Earth」の素材は再生ポリエステル、絹糸、銀糸です。西陣織は大きな紋織物を得意とする工芸染織の産地で、写真のような細かい表現の地球を並べて製織しました。「Rusted Metal」は再生ポリエステル、絹糸、箔を使用。錆びた鉄の表面のような柄が特徴です。泡があふれたような柄を表現したのが「Bubble」です。素材は再生ポリエステル、絹糸、箔です。

同社は大量生産ができないものの、こうした小回りのきくモノ作りが強みです。工業生産品の製造工程では対応が難しい複雑な紋織物も製織できます。また 100 年を超える老舗企業の強みとして、長年にわたるデザインや製織技術の蓄積があります。「日本の和装や女性向けに培われてきた西陣織の匠の技を世界に広げる」ために出展します。

●SASAKI SELLM CO., LTD.／尾州の技術を駆使

ササキセルムが提案する「Variety of BISHU raschel」は、布帛のようにシルエットを構築できる尾州産ラッセルです。糸使い、撚糸、編組織、密度などにこだわり、天然繊維のアウトター、ボトム生地を得意とする尾州の技術を駆使し、ライトで清涼感のあるアウトター・ボトム向け素材にしました。組織、後加工も含め様々な表情に仕上げたトリアセテート使いのジャージーが、「Triacetate jersey with a unique face」。軽く清涼感があり滑らかで美しいトリアセテートをポリエステルと複合しました。トレンドの艶感のある表情や、凹凸の激しいキヤッチワッシャーなどで仕上げています。「Variety of BISHU finish」は、ウオッシュブル、吸水速乾、UV カット、ストレッチなど気候変動に対応できる様々な機能を尾州の後加工と技術で付加し、ユニークな表情に仕上げました



●KAPOK JAPAN CO., LTD.／KAPOK を提案

JOB Next byJETRO に初出展する KAPOK JAPAN は、木の実由来の植物繊維カポックを活用したマテリアルとアパレル（KAPOK KNOT）を展開しています。主原料となるカポックは、インドネシアの農園から直接原料調達しており、サプライチェーンの透明性も確保しています。

今回出品する「カポック×リサイクルポリエステルの中綿シート 60g/mタイプ」は、非常に軽いですが、繊維長の短い特性から加工の難しいカポックを、リサイクルポリエステルと混ぜ、不織布で挟むことで商品化を実現しました。吸放湿性等の機能性があります。「テンセル×カポックで作られた植物由来 100%のシート」は、植物由来による吸放湿性に加え、生分解性に代表されるサステナブル性を持ち合わせます。「生分解性を保有するわた」として特許出願中です。



●MARUMAN INC. - KANA Collection／特殊プリントテクニックも

丸萬は KANA Collection を発表します。同社は先染めの西脇産地（兵庫県）に本社があり、創業は 1928 年と歴史のある企業です。東京、大阪にも営業所を設けています。高いデザインリテラシーとクリークな対応が特徴で、イタリアにも代理店の Texsource を有する営業体制です。「既存顧客への認知度強化とともに、新規顧客の開拓」を目的に初出展します。

今回は Devore Bonding や Pigment Coating & Wash など日本の高度なプリント技を生かした特殊プリントテクニック品を紹介します。また、高密度コットン素材も提案。日本の技術である高密度織物と、洗い加工や起毛加工などで独特の風合いを出した素材です。さらにジャカード織物では、コンピュータジャカードを駆使した複雑な表現や特殊な糸使いの素材も出品します。

●MEIRIN SENI CO., LTD.／再生セルロース繊維に特化

明林繊維は、ACETATE100%のサテンにムラ染めを施し、1 つとして同じ柄のできない手絞りの素材を提案します。ドレープと光沢の美しいサテンへのムラ染めは、エレガントとカジュアル感が融合したような唯一無二の商品です。

ビスコース/ポリエステルのベルベットに半抜染加工で花柄の色を抜いた生地も出品します。シャンブレーに染めてから花柄に抜いているので、陰影感が素敵な印象に仕上がりました。ビスコース/ナイロンのオーガンジー素材もあります。経糸に分織ナイロンのハリとキラキラした光沢、緯糸にはビスコースの強撚糸を使うことで落ち感もあり、独特な繊細さを表現しました。同社が再生セルロース繊維に特化したモノづくりに定評があり、生機をリスクしてスピーディーに納品できる体制です。

●MITSUMASA TEXTILE CO., LTD. ／天然繊維にこだわる

三政テキスタイルは、糸からこだわり、密度と加工の組み合わせによって全く新しい素材の開発を得意としています。また、天然繊維（主に綿）にこだわり、長く愛される商品づくりを続けてきた企業です。今回出品する SUPIMA SIRO COMPACT200/2 SEERSUCKER は、綿 100% 素材で大変軽く、SUCKER 組織の凹凸によって肌に纏わりつかず、暑い夏に最適な素材です。80/2 TYPEWRITER は、糸と FINISH で弾力のある風合いに仕上げしており、幅広いアイテムに使用できる綿素材です。



一方、ウール 100%の細番手 2/72 の GABERDINE は、オフスケールによって毛羽が少なく DRY な手触りと樹脂による弾力のある風合いを有します。暑い時期でも肌に付きにくく着心地の良い素材となりました。「グローバルな新規顧客開拓」を目的に初出展します。

問い合わせ先：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW） テキスタイル事業事務局

Tel: 03-6805-0791 E-mail: mu@japancreation.com